

# 木協通信

第31号  
発行年月日  
平成26年8月1日  
日田市南友田100-1  
日田木材協同組合  
総務企画委員会発行  
TEL24-2167

※安心院製材所140周年記念品。理事長室に飾っています。



**★日田木材協同組合百年を語る**  
第五小区 隈町井上五郎代人森成作の連名で提出されている。当時の日田地方の木材業界の実態が伺われようというものである。

また取締規制の制定は免許制によって材木商の乱立を防ぐとともに日田材の品質の低下を防ぎ、税金を財源として道路河川の修繕をして奥地森林の伐り出しを容易にしようという、いわば一石三鳥もの収穫をねらうものであったといえる。  
明治十三年前記、千原家の廻状写に日田郡竹田村千原武六営業届として

一、卸売一等商

此年税金 十二円

此営業目

一、木材

一、仲介営業目

一、木材

一、小売営業目

一、木材 一、白米 一、葛粉

一、塩 一、油

右之通営業仕候此段御届申上候也

日田郡長 桑名豊山殿

とあるが、千原家は木材の卸、仲買小売の外に他の商売を兼ねていたと思われる。

## ★安心院製材所創業百四十周年記念 設立六十五周年記念感謝会



当製材所は明治7年に木材製材業を創業し、今年で百四十周年を迎えたことから、7月5日、マリエールオークパイン日田にて記念の行事が開催されました。誠にありがとうございます。貴社の今後益々のご発展を御祈念申し上げます。

【吾唯知足】安心院製材所の屋号「マル口」の中に秘められた言葉を時計の振子に採用しています。

## ★ラジオ番組で日田スギをPR

去る7月11日に日田市合併10周年を記念して、NHKの「ふるさと自慢うた自慢」のラジオ番組の収録が、パトリア日田でありました。男性3名と女性3名とで、日田の自慢と歌を披露する番組です。木材業界を代表して横尾達也さんが5番目に登場し、日田スギのPRを行いました。その結果、横尾さんが大賞に輝き、男性チームが勝ち、キャプテンとしてトロフィーを受取りました。全国放送は9月6日午後4時5分〜4時55分まで、ラジオ第一で放送されます。



## ☆お知らせ

### ○恵良土場埋め立て工事

6月30日から一部埋め立て工事に着手しました。今回は、河津建設と平成建設が国や県の工事の残土約9千m<sup>3</sup>を処理します。本格的には今秋から、花月川の残土処理を行う予定です。



○友田事務所の駐車場ラインを引きました。経費を削減するため、空いている時間を利用して、職員で行ないました。

また、重機を借りてメタセコイアとケヤキの株を取り除きました。



## ○顔の見えるづくり補助事業

木材の需要拡大につぎまして、ご協力いただきありがとうございます。日田材のプレゼント事業は、リフォームが7月8日に158棟で終了し、新築が7月23日、50棟で申請受付が終了しました。

尚、日田市へ補助金の増額要望を予定していますが、市も財政難でどうなるかわかりませんが、要望を取り上げていただいても、9月議会の承認が得られないと増額できませんので、要望が叶ってもそれ以降の実施となります。

## ○初盆

事業所	死去者
(有)安心院製材所	安心院 郁子 様
亀川集成(株)	佐藤 直 様
日田木協	河津 フジノ 様

## ☆お願い

### ○事故等の未然防止について

先日、木材を積んだトレーラーが建物に突っ込む事故が発生しました。事故の原因はわかりませんが、死者が出なかつたことは不幸中の幸いでした。このニュースは全国に放映されました。このような事故が発生しますと、その処理に多大な労力を要するとともに、木材の町日田のイメージダウンになることも考えられます。木材の運搬に当たりましては、運転手等に道路交通法を遵守させ、安全運転を最優先するよう指導をお願いします。また、最近、製材所等の火災が発生しております。出来れば工場の見廻りを行うなど、未然防止に努められるようお願いいたします。